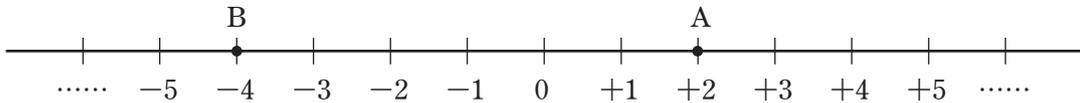


2	正負の数：正負の数 数の大小	年 組 番 名前	/ 15問
---	--------------------------	-------------	-------

知 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

(1) 下の数直線で、点 A に対応する数は□で、点 B に対応する数は□です。



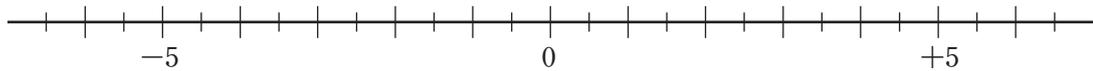
(2) 大小を表す記号<, >のことを□といいます。

(3) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の□といいます。

技 2 次の問いに答えなさい。

(1) 下の数直線上に、次の数に対応する点を表しなさい。

- ① -2.5 ② +6 ③ $-\frac{1}{2}$



(2) 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- ① -8, -12 ()
- ② $+\frac{1}{3}$, $-\frac{1}{3}$ ()
- ③ -0.5, +3, -0.32 ()

技 3 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数の絶対値を答えなさい。

- ① +3.6 () ② -3.6 ()
- ③ $-\frac{1}{2}$ () ④ +55 ()

(2) 2つの負の数があります。一方の絶対値が7, もう一方の絶対値が13であるとき、大きいほうの数を答えなさい。

()